

令和5年度第1回野中生涯学習センター運営委員会

日 時	令和5年8月2日（水）午後14時00分～午後15時00分
場 所	久留米市野中生涯学習センター 軽運動室
出席委員	斎藤委員, 前原委員, 野田委員, 谷口委員, 藤村委員, 権藤委員, 原(稔)委員
欠席委員	田中委員、行徳委員
事務局	(生涯学習推進課) 森山、大隈、塩足 (指 定 管 理 者) 隈、原、吉丸
傍 聴 者	なし

次第	内容等	
1	進行：事務局	1. 開会
2		2. 委員紹介及び辞令交付
3		3. 事務局紹介
4		4. 委員長及び副委員長の選任
5	進行：委員長	5. 議事
5	説明：事務局	(1) 令和4年度事業報告について
		【質問無し】
	説明：事務局	(2) 令和5年度事業計画について
	委員①	令和5年度に計画されている事業は、連続講座ではなく、各回それぞれ違う人が参加するとみてよいか。
	事務局	バラ教室のみ連続講座となっている。その他の講座については各回それぞれ違う人が参加する。
	委員②	一部家庭教育事業と青少年体験事業とで入れ替わっている内容のものがあるが、入れ替えた理由を教えてください。
	事務局	家庭教育事業については親子のふれあいを重視、青少年体験事業については子どもの体験を重視するように講座内容を再検討した結果となっている。
6	進行：委員長	6. 報告
	事務局（説明）	(1) 令和5年度事業実施状況の報告について
	委員③	陶芸教室では、選考の結果、参加できなかった受講者がいるように見受けられるがどのような選考を行っているか。また、家庭教育事業においては、一緒に参加できるのは親に限定されているか。
	事務局	陶芸教室の申込み数と参加者数の違いについては、選考の結果ではなく、申込者の辞退が理由である。家庭教育事業については、保護者が同時参加とみており、親に限定するものではない。

	委員②	ベリーダンス教室は調整中となっているがその理由は？
	事務局	講師とのスケジュール調整がうまくいかず、内容を含めて再検討中である。
	委員④	親子陶芸教室は昨年度と比較し、申込者が減少しているがどういった理由からか
	事務局	昨年は、高倍率のため参加いただけない方を多数出してしまった。広報の仕方を、配布物ではなく掲示物に切り替える等見直した結果、申込者の減少につながったと考えている。
	委員①	センターが行う講座において、市の公式LINEを活用しているか？
	事務局	木工教室の追加募集等、必要に応じて活用している。
	事務局（説明）	（２）令和４年度の利用者数について
	委員④	宿泊室の利用形態は勤労青少年ホーム時代と変わっているか、また稼働率が低いが必要の少なさが原因か。
	事務局	利用形態に特に変化はない。需要については多くの問い合わせをもらっており、一定以上あると認識している。宿泊のみの利用については断っているという実態もある。
	委員②	料理講習室の稼働率が低い、講座開催を検討してはどうか
	事務局	料理講習室だけでは狭いので、軽運動室とセットにした形での講座展開を検討していきたい。
	事務局（説明）	（３）野中生涯学習センター本館空調改修工事及び多目的棟電気室漏水工事について
	委員②	改修工事によって、空調費の低廉化等利用者のメリットは発生するか。
	事務局	施設として全体で見た燃料・光熱水費について、大きく減少するとは見ておらず、空調費変更の予定はない。
	委員⑤	工事期間と使用不可になる部屋の周知方法はどのように考えているか。
	事務局	センター入口での掲示を実施している。また、工事予定日について、３か月前までに周知徹底を図り、利用者の混乱を避けるよう考えている。
	進行：委員長	７．その他
	事務局（説明）	次回運営委員会について
		【質問無し】